

学 校 経 営 の 基 本 的 な 考 え 方						総合自己 評定	総合学校関係者 評定
情報技術をベースとした専門高校として、「人ありて技術」の教育理念のもと、豊かな心、確かな学力・技術力を向上させ、将来を担うスペシャリストとなる人材を育成する。 ●めざす生徒像 『「知・徳・体」バランスのとれた生徒を育てる』～《最高の人材として、大学・社会に輩出》～①規則を守り、礼儀正しく、心豊かな生徒 ②自ら学び、創造性豊かな生徒 ③健康で、粘り強く努力する生徒						3. 1	3. 4
番号	重点 目標	達 成 手 段	○：成 果 と ●：課 題	自己評定	学 校 関 係 者 評 定	学 校 関 係 者 コ メ ン ト	
1	学びの場としての安全教育・環境整備の推進	(1) 安全教育の推進 ①日頃から安全教育及びマナー教育・モラル教育に取り組み、危機管理意識の高揚を図る  ②生徒の健康管理や事故防止等に係る研修、訓練の推進に努める（特に交通事故撲滅）  ③教職員の健康管理や事故防止、不祥事防止等に係る研修を推進する ④個人情報等の管理徹底に努め、情報漏洩の防止を図る	○実習や工業基礎といった実技を伴う授業で、大型機械、電気装置、パソコンなど、扱うことが多くあるので、それぞれが持つ危険に対する安全教育を各学科で実施している。 ●登校時の交通指導を毎学期実施し、警察と連携した交通教室や薬物乱用教室を1回実施できた。幸い大きな交通事故は発生していないが、交通マナーの苦情もあるため機会ある毎に注意喚起を行った。 ●放課後夕方から暗くなる時間帯に、学校近隣の施設、公園において本校生徒が男女二人きりでいる事例があり、周囲の方々に不信感を与えてしまった。非行防止の観点からも、健全な高校生としての行動モラルを身につけさせたい。また、校外での挨拶を徹底し、本校が地域の方々に元気を与えるような存在になれるよう、より一層精進していきたい。 ○教職員のコンプライアンス意識を高めるための研修や呼びかけを機会あるごとに実施し、事故や違反等の未然防止に努めた。 ○個人情報管理に関して、重要な情報にはパスワードを設けることにしており、全職員が情報漏洩に対し高い意識を持っている。危険な事例などは情報教育担当が連絡し、全職員で情報を共有した。 ○個人情報管理に関して、宮崎県立学校教育情報セキュリティポリシーを受け、実施手順書を作成した。校外へのデータの持出についても基準を設けた。 ○デジタル作品の制作では、ネット上の画像の著作権や意匠権について指導の重要項目として位置づけ、生徒への指導を行った。	3	3.3	○教室・校舎内がよく整理されている。  ○登下校時の生徒の問題行動は、ほとんど見かけない。  ○生徒達は校外でも挨拶をよくしてくれる。  ●公園における事例については、以前聞いたことがある。非行防止の上から（定期的な）パトロールが必要ではないか。  ○教職員に対してもよく指導されている。  ○会社でも朝の交通立ち番などしておりますが、高校生のマナーが良くなっているとの報告を受けております。	
		(2) 環境整備の推進 ①施設・設備等の環境整備の充実に努める ②生徒会活動の充実に努める（生徒が自主的に考え、行動できる力の育成） ③業務の効率化に努める（ワンアクション、ワントライ運動の推進）	○緑と花のある教育環境を創造する取り組みとして生徒・職員全員で美化活動に取り組めた。 ○生徒会は、体育祭や文化祭等の学校行事において伝統的に自主的かつ主体的に活動しており、リーダーの育成や企画・運営能力の育成に繋がった。 ○業務の効率化を図るために、学科内での役割分担を明確にした。 ○全職員に業務の効率化をはかる取組を1つ提案してもらい、個人的な取組目標として位置づけを行った。	3		○体育祭等生徒の自主性が大変見受けられます。企画・運営、人物を見る観察力が社会に出て重要になる と思います。これがしっかりできれば会議等で自分の意見をしっかりと伝えるようになると思います。  ○教職員と生徒が一緒になって物事に取り組んでい る。 ○いつうかがってもきれいに整備されており、学校行事にも積極的に取り組まれていると感じます。	
		(3) 広報活動の充実 ①本校ならではの取組の充実と発信に努める（高校説明会・体験入学、出前授業等）  ②ホームページの定期的更新と充実に努める  ③地域貢献活動の推進に努める	○佐土原高校の諸行事や部活動の結果等を「佐高だより」として近隣の小中学校や学習塾・企業等へ配付し、情報の提供や発信ができた。また、中学校教員向けの中高連絡協議会や体験入学・オープンキャンパスを実施し、中学校教員や中学生向けに本校の教育内容について理解していただいた。さらに中学校での高校説明では、本校オフィシャルキャラクター「さくじら」を用いたプレゼンや動画を用いて本校を紹介した。 ○マ・メールを利用して配布プリントとは別に保護者向けに学校行事などの案内を行った。また、各担任はマ・メールを利用してクラスの連絡等密に行った。 ○地域のまちづくり活動等のイベントに、ボランティアとして参加したり、弦楽部や吹奏楽部等各部活動でそれぞれの特色を活かして独自にボランティア活動に参加し、地域の貢献に努めた。	3		○佐高だよりやホームページ等による広報活動に熱心に取り組まれていたり、また部活動等が新聞等に取り上げられることも多く、情報発信が活発であると 感じます。  ○広報活動は、よく発信できている。  ○佐高だより大変ご苦労様です。PTA・OB等学校関係者が一体となって学校のPRをしなければいけないと思っています。  ○佐土原町内の方々は佐土原高校に関心を持っておられるようです。  ○地域に密着した活動をしていると思われる。今後も続けてほしい。  ○佐高だよりで、学校の近況はしっかり把握できます。県内外の行事（テクノフェアや各種競技会）に参加・支援されていることもすばらしいと考えます。	